

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件名 東京国際空港東西地下連絡通路内装解体工事監理業務

開札年月日 令和3年12月1日 （落札決定日 令和3年12月20日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥16,280,000 -

落札者 株式会社宮建築設計

予定価格 ￥22,649,000 -

積算額 ￥22,649,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥20,590,000 -

調査基準価格 ￥17,396,500 - 調査基準価格の100/110 ￥15,815,000 -

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘要
	入札金額	入札金額	
株式会社宮建築設計	14,800,000		第1回 落札

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

業 務 名 : 東京国際空港東西地下連絡通路内装解体工事監理業務

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社宮建築設計 徳島県徳島市福島1-5-6

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	入札価格については、仕様書の業務内容を理解し、自社の工事監理の実績から本業務を適切に実施できる価格として算出されたものとなっている。
② 配置予定の技術者その他当該契約の履行体制	管理技術者を統括として置いた上で、建築、電気、機械の主任技術者ならびに協力会社である設備専門の監理者をそれぞれ配置する予定としており、適切に業務を実施できる体制であることが確認できた。
③ 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	管理技術者が4件、担当技術者は3件、再委託者は3件であり、本業務を適切に実施できると判断できる。
④ 手持ち機械等の状況	該当無し。
⑤ 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した建設コンサルタント業務等の名称及び発注者	各団体や地方公共団体等が発注している同規模施設の新築、改修監理業務実績を有していることを確認した。
⑥ 経営内容	調査対象者は地方公共団体等発注の業務を複数受注しており問題ない。
⑦ 1から6までの事情聴取した結果についての調査検討	本件調査対象者は、上記の調査結果のとおり、発注仕様書の業務内容を正確に理解しており、また、管理技術者をはじめ、担当技術者等においても有資格者を適切に配置した体制を構築していることから、業務を適正に履行できるものと考えられる。 以上により、調査基準価格を下回っているものの、当該業務が履行されない恐れはないと判断できる。
⑧ 5の建設コンサルタント業務等の成績状況	地方公共団体等において同種・類似業務の実績を有していることを確認した。
⑨ 経営状況	西日本建設業保証株式会社へ令和3年12月2日に確認－問題なし
⑩ 信用状況	
⑪ その他必要な事項	特になし